

放射線管理区域における個人線量計の未着用について

平成18年10月6日

発生号機	廃棄物減容処理装置建屋（ 1 ）
発生年月日	平成18年10月5日
発生時の状況	<p>午後3時頃、廃棄物減容処理装置建屋（第1建屋）1階において、焼却灰ドラム缶（ 2 ）を固体廃棄物貯蔵庫（ 3 ）へ搬出する作業を行っていた協力会社作業員1名が、警報付個人線量計（ 4 ）（以下、「線量計」という。）を持たずに放射線管理区域（以下、「当該区域」という。）に入域していたことがわかりました。</p> <p>入域箇所は、廃棄物減容処理建屋1階（作業のために一時的に放射線管理区域として設定）および固体廃棄物貯蔵庫（常時放射線管理区域として設定）でした。</p> <p>本件につきまして、当該の作業者の放射線被ばく管理責任者である協力会社から、磐田労働基準監督署に状況等についての説明を行いました。</p> <p>なお、当該作業員の放射線被ばく線量について評価を行い、個人線量計を持たずに入域した間の被ばくが無いことを確認しました。</p>
原因	<p>当事者は線量計を着用していると思いこんでいました。</p> <p>作業エリア入口の監視人は一時管理区域入域の際に当該者の線量計着用の確認を行っていませんでした。</p> <p>作業エリアに入るための鍵貸し出し所において、線量計の着用を確認することなく当該者に鍵を貸し出しました。</p>
対策	<p>本事象を受け、全ての作業を一旦中断させるとともに、協力会社に同事象の再発防止策について当社に報告のうえ、作業再開するよう指示しました。</p> <p>また、当社として、今回の事象に関し掘り下げた原因分析を行い必要な対策を行いますが、当面以下の対策を実施します。</p> <p>放射線管理区域に入域する当社社員および協力会社従業員の全員に対し、速やかに放射線管理に関する再教育を実施します。</p> <p>線量計着用を確実にするための設備的な対応を進めることとし、設備対応が完了するまでは、当社社員が、一時的に放射線管理区域とする場所における線量計の着用確認を実施します。</p> <p>鍵の貸し出しの際に使用する帳票に、借用者が着用している線量計の番号を記入する欄を設けます。</p>
お知らせ基準	運転情報 表2 - 20」に該当します。

- 1 廃棄物減容処理装置建屋は発電所で発生する低レベル放射性廃棄物の焼却処理等を行う設備です。
- 2 焼却灰ドラム缶は、原子力発電所の放射線管理区域内で発生する布、ウエス等の可燃性廃棄物を、廃棄物減容処理装置建屋の焼却炉で焼却処理し、残った焼却灰を密閉処理したドラム缶で、固体廃棄物貯蔵庫で保管しています。
- 3 固体廃棄物貯蔵庫は、低レベル放射性廃棄物を保管するための施設で、第1棟（ドラム缶の貯蔵容量：約7千本相当）と第2棟（同：約3万5千本相当）があります。

- 4 警報付個人線量計は、管理区域内における個人の放射線被ばく線量を測定するもので、放射線管理区域に入域する際に着用します。

以上

放射線管理区域への入退域方法

非放射線管理区域

- 通常のルート
- 今回のルート

放射線管理区域への
入退域方法
(通常のエリアがこの方法で入退域)

一時的な放射線管理区域
への入退域方法

線量計を着用

出入り管理装置
(放射線管理区域
への入退域実績
等を管理する装置)

放射線管理区域

管理区域への入域については、入域者が、**線量計を着用**し、**出入り管理装置**を通過した後、監視員が扉を開けてパイパスさせます。また、退域については、入域と逆の手順で行います。

<原因>
当事者は線量計を着用している
と思いこんでいました。
<対策>
放射線管理区域に入域する当
社社員および協力会社従業員の
全員に対し、速やかに放射線
管理に関する再教育を実施しま
す。

鍵貸出し所

鍵を貸し出す際は、線量計着用を
確認することになっていました。
(代表者が作業エリアへ入るた
めの鍵を借ります。)

<原因>
作業エリアに入るための鍵の貸し出し所において、線量計
の着用を確認することなく当該者に鍵を貸し出しました。
<対策>
鍵を貸し出す際の線量計着用確認を確実に実施するため、
貸し出しの際に記入する帳票に借用者が着用している線量
計の番号を記入する欄を設けた帳票を用いることとします。

<原因>
作業エリア入口の監視人は一時管理区域入域の際に当該者の線
量計着用の確認を行っていませんでした。
<対策>
線量計着用を確実にするための設備的な対応を実施してまいり
ます。なお、対応が完了するまでは、当社社員が一時的に放射線
管理区域とする場所における線量計の着用確認を実施します。

監視人

入口には監視人を配置しており、入域時には個人線量計を着用している事を確認することとして
いました。

一時的な放射線管理区域

